

2年間で社員数4割増

ホークスとの契約がきっかけ

アンサー倶楽部

不動産やリフォームを手掛ける

アンサー倶楽部(福岡県北九州市・

年商14億円)は2019年にプロ

野球の福岡ソフトバンクホークス

とスポンサー契約を結んだ。継続

的なスポンサーと試合単位の契約

と合わせて投資額は年間800万

円ほど。狙いは知名度向上による

人材採用の強化だ。

契約を結んだタイミングで、同

社は人事部を設置。2年間で36人

が入社し、社員数は120人に増

えた。

「地域のスポーツ団体を応援す

る、優良企業のイメージを持って

もらうことが採用につながる」と考

えています。冠スポンサー試合を

実施して社内で応援したり、お客

様をスポーツイベントに招待した

りしています。もちろん、社内にも

ホークスのファンはいます」と、三

谷俊介社長は語る。

2011年までホークスの選手

だった柴原洋氏ともアンバサダー

契約を結ぶ。柴原氏は地元出身で

ホークス一筋でプレーしたため、

地域との一体感をアピールでき

る。同社の公式YouTubeチ

ーム姿を着た柴原氏が出演す

る。

同社は5年前よりJリーグのギ

ラヴァンツ北九州のスポンサーも

務める。契約料は年間約100万

円。同クラブの本拠地となる北九

州スタジアムが完成し、人の流入

が見込めるタイミングだった。周

ヤンネルや

テレビCM

には、同社

のロゴが入

ったユニフ

「社員を雇用して人々の生活を

守る。それが企

業が果たすべ

き役割。社員数

300人を目

標に今後も採

用を強化して

いきます」と

▲地元出身の元プロ野球選手が企業をアピール



三谷俊介社長

「社員を雇用して人々の生活を
守る。それが企
業が果たすべ
き役割。社員数
300人を目
標に今後も採
用を強化して
いきます」と
三谷社長は語
る。

憧れのライフスタイルを叶える、多彩なラインナップに!



NEW ロールスクリーン ラルクシールド 96柄464アイテム

NEW タテ型ブラインド ラインドレープ 34柄321アイテム